



(1)住宅困窮の事情

住宅に困っている理由：あてはまるものに○を記入する。できる限り内容も書いて下さい。

1 住宅以外の場所又は建物に居住					
2 保安上危険又は衛生上有害な建物に居住					
3 他の世帯と同居又は世帯の分離					
4 過密な居住環境	使用世帯数 世帯	使用人員 人	居室 室	畳数 畳	居住面積
5 立退要求	別紙証明書のとおり				
6 遠距離通勤	家から職場まで徒歩も含めての片道所要時間 時間 分				
7 高い家賃	別紙証明書のとおり				
8 家族と別居	別居先、氏名、続柄				
9 婚約中だが家がない	別紙証明書のとおり				
10 その他特別の事情					

(2)世帯の特別の事情

- |          |
|----------|
| イ. 公募の例外 |
| ロ. 身障者   |
| ハ. 老人    |
| ニ. 母子    |
| ホ. その他   |

※注意事項

入居する家族にイ～ホの特別の事情がある場合は、その記号を○で囲んでください。

申込者記入上の注意

- (1) 申込者は世帯主とする。
- (2) 月収欄には、世帯員の個々の収入を記入し、末尾に合計を記入すること。
- (3) 入居の申込みをした日の属する月前1ヶ年間の世帯員の個々の所得証明を添付すること。
- (4) 市民税の完納通知書を添付のこと。
- (5) 住宅困窮の理由欄には、実情を簡明に真実を記載し、欄内記載困難の場合は別紙として添付して下さい。
- (6) 記載内容が実態と相違する場合は、入居の権利を取消しにいたします。